

「第三者評価を受けて～事業者からのコメント～」

中央保育所

第三者評価を受けるにあたり、これまでの保育の見直しと見落としを見つけ改良する機会にしたいという合意のもと、職員がそれぞれ自己評価を行い、全職員で検討しました。

改めて専門職としての資質の向上に努力することの大切さを認識いたしました。評価の結果では保育内容、指導計画の作成、検討、見直し、安全・衛生指導、行事の取り組み、命の大切さを指導する取り組みを行っていることに評価をいただきました。

また、地域交流、関係機関との連携、食育の取り組み、スペースの工夫状況も評価していただきました。職員一同、励みになりました。

保護者との信頼関係は大切なことと認識し、日々のかかわりの中で保護者の思いを受け止めることに努めていますが、より一層努力していくことを確認しました。

保育を科学的に論理的にとらえていく姿勢、人権に対する意識をより一層保持していきたいと考えています。

今後、子どもたちの健やかな成長発達の支援ができるように保育内容の向上、保護者の心の拠り所となるように支援の充実にさらに努めたいと考えています。